

【表紙】

【提出書類】	臨時報告書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	2023年4月27日
【会社名】	マネックスグループ株式会社
【英訳名】	Monex Group, Inc.
【代表者の役職氏名】	代表執行役社長 松本 大
【本店の所在の場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03(4323)8698(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営管理部長 井上 明
【最寄りの連絡場所】	東京都港区赤坂一丁目12番32号
【電話番号】	03(4323)8698(代表)
【事務連絡者氏名】	執行役員 経営管理部長 井上 明
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号)

1【提出理由】

当社の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に著しい影響を与える事象が発生いたしましたので、金融商品取引法第24条の5第4項及び企業内容等の開示に関する内閣府令第19条第2項第12号の規定に基づき、本臨時報告書を提出するものであります。

2【報告内容】

暗号資産評価損の計上について

(1) 当該事象の発生年月日

2023年4月27日

(2) 当該事象の内容及び損益に与える影響額

2023年3月期の当社単体決算（日本基準）において、当社が保有する暗号資産の一部について暗号資産評価損3,583百万円を計上します。

当該資産は日本基準上時価評価されるため、当初取得額6百万円であったものが、その後の時価変動により2022年3月末の貸借対照表には3,585百万円計上されておりました。しかし、2023年3月末の時価が2百万円であったため、2022年3月末の貸借対照表計上額との差額である3,583百万円を暗号資産評価損として計上することになります。

なお、当該暗号資産評価損は当社単体決算において特別損失として3,583百万円計上されますが、当社は連結決算において国際会計基準（IFRS）に準拠して連結財務諸表を作成しており、IFRS上当該資産は取得原価にて評価されることから、連結損益への影響はありません。

以 上